



この1年間、有難うございました。

3月18日の修園式、19日の卒園式をもって令和6年度の教育活動が終了しました。この1年間、子どもたちは遊びや行事、園生活を通して大きく成長しました。体が成長したことはもちろん、友だちと仲良く遊べるようになったことや目標に向かって頑張ることができたことなど心の成長もたくさん見ることができました。私自身、幼稚園での仕事が初めてということもあり、幼児教育の大切さを改めて知るとともに、それを肌で感じ取ることができました。この1年間、保護者の皆様には本園の教育活動に対してさまざまなご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。また、坂道清掃や環境美化などボランティア活動にご協力いただきましたことにもお礼申し上げます。有難うございました。



卒園児 67 名が本園を巣立ちました。

3月19日、本園の第53回卒園式を行いました。緊張した面持ちで修了証書を受け取った子どもたちは、卒園に際して自分の思いを披露してくれました。幼稚園で頑張ったこと、家族への感謝の言葉、小学校でチャレンジすることなど一人一人の今の心持が伝わってきました。私や来賓のお祝いの言葉を真摯に受け止めようとする様子に、卒園の喜びや小学校での期待感が表れていました。卒園式の歌「ありがとうこころをこめて」の歌声もきれいなハーモニーを響かせていました。多くの皆様に見守られながら立派に巣立っていく卒園児たちの姿に胸が熱くなりました。感動的な卒園式になりました。



年長さんとのお別れ会

3月12日、もうすぐ卒園する年長さんとのお別れ会をしました。年中さんからは前日に年長さん一人一人に花の飾りが渡されました。それは、遊戯室に飾られています。お祝いの言葉も贈られました。年少さんからは、お祝いのメッセージと一人一人の蝶の寄せ書きが集まった大きな蝶の絵が贈られました。これには、大きく羽ばたいてほしいという願いが込められています。先生方からも年長さんへの感謝の気持ちを込めたメッセージや歌のプレゼントがありました。年長さんからは、お返しとして「さよならぼくたちのようちえん」の歌のプレゼントがありました。最後は年中さんと年少さんでアーチをつくり、年長さんを見送りました。寂しさの中にも和やかな雰囲気のお別れ会になりました。



園長が保護者会で講演

保護者会での講演では、筑女幼稚園のよさや小学校での生活、家庭教育についてお話ししました。「筑女幼稚園のよさ」では、遊びを中心とした保育で社会性を身に付けていることや、食育や運動会、発表会など質の高い教育活動が展開されていることを紹介しました。「小学校での生活」では、先生の話をしっかり聞けることの大切さや、身の回りの整理整頓をはじめ自分のことは自分でできることの大切さを話しました。「家庭教育」については、「継続は力なり」をキーワードにやる気や自信を持たせることや、食事や睡眠などの生活習慣の大切さを話しました。当日は、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。有難うございました。

